

「補助金等の交付により造成した基金等に関する基準」等に基づく公表資料

1. 基金の概要（平成26年度）

基金の名称	住宅循環円滑化保証基金
法人名	(公財) 日本賃貸住宅管理協会
基金額（国庫補助金等相当額）	100,000,000円 (100,000,000円) (平成27年3月31日現在)
基金事業の概要	良質な住宅のサブリース契約に伴う家賃債務に対して保証を行う。

2. 見直し結果（平成26年度）

項目	講ずる措置
実施した見直しの概要 (平成20年12月24日行政改革推進本部決定における措置内容等)	今後とも基金基準に適合するよう指導監督を実施。
基金事業を終了する時期	○ 平成27年度までに事業を終了する。
次回見直し時期	—
基金事業の目的	○ 民間賃貸住宅における合理的かつ適正な維持管理の実施 ○ 居住ニーズと住宅ストックのミスマッチの解消 以下の子育て世帯における誘導居住面積水準達成率を目標とする。 【全国：40%（平成20年）→50%（平成27年）】 【大都市圏：35%（平成20年）→50%（平成32年）】
目標達成度の評価	—————
基金の保有割合	○ 算出した保有割合は、1.89であった。算出に用いた方式及び数値については、以下の通りである。
基金の保有割合の算出	(算出に用いた方式) 保有割合＝直近年度末の基金額×基金保有額に対する債務保証限度額の倍率÷（債務保証残高＋債務保証見込み額＋損失引当金等＋管理費） ＝100百万円×68倍÷3,600百万円 ＝1.89 (算出に用いた数値) 直近年度末の基金額：平成26年度末の基金額：100百万円 基金保有額に対する債務保証限度額の倍率：68 債務保証残高：3,570百万円 債務保証見込み額：30百万円
使用見込みの低い基金等の取扱いの検討結果	使用見込みの低い基金等の該当の有無
その他	有